

兵庫県博物館協会 2023年度 展覧会スケジュール 2023.3.22時点

地区	展覧会名	内容	開幕日	閉幕日	4月	5月	6月	7月	8月	9月
篠山能楽資料館										
丹波地区	前期特別展「名作能面展」	能面は生きた人々の喜怒哀楽や恐れ、おののき、そして祈りの心を秘めて現代まで伝えられています。本展では、中世から近世までの能面を50面厳選して展示いたします。	2023/3/1	2023/7/30						
	後期特別展「幽玄の美展」	面・装束・楽器をはじめとする能楽美術を前にすると、あでやかな美しさや細やかな心配りが感じられます。日本の深き趣や優雅さを感じ取っていただければ幸いです。	2023/9/1	2023/12/24						
丹波古陶館					4月	5月	6月	7月	8月	9月
丹波地区	春期展「古丹波優品展」	当館所蔵の古丹波のなかでも代表的な優品を展示いたします。	2023/4/4	2023/6/25						
兵庫陶芸美術館					4月	5月	6月	7月	8月	9月
丹波地区	特別展「丹波の茶道具」	本展では、各時代の茶人に受け継がれ、愛蔵されてきた丹波の茶道具の魅力に迫ります。加えて、茶室の空間を再現し、県内の窯場で焼かれたさまざまな道具を取り合わせて、茶の湯の世界の一端を紹介します。	2023/3/18	2023/5/28						
	テーマ展「丹波焼の世界 season7」	2017年、丹波焼は日本六古窯の一つとして日本遺産に認定されました。平安時代末期以降、800年以上にわたり時代の求めに応じて変化しながら作り続けられてきた丹波焼の世界をお楽しみください。	2023/3/11	2024/2/25						
	特別展「デミタスカップの愉しみ」	村上和美氏のコレクションの中から、ジャポニスムやアール・ヌーヴォー、アール・デコなど欧州の名窯作品と共に、繊細な装飾が施された日本の輸出品も含めた、19～20世紀の多彩なデミタスカップを紹介します。	2023/6/10	2023/8/27						
	特別展「未来へつなぐ陶芸－伝統工芸のチカラ」	日本工芸会陶芸部会、活動50周年記念の展覧会。歴代の人間国宝の名品をはじめ、伝統の世界に刺激を与え続けている陶芸家の作品、最新作も取り上げ、伝統陶芸のあゆみと未来へつなぐ陶芸の技と美を紹介します。	2023/9/9	2023/11/26						
丹波市立青垣いきものふれあいの里					4月	5月	6月	7月	8月	9月
丹波地区	春の山野草展	丹波地域に咲く野山の植物を展示します。	2023/4/1	2023/5/7						
	淡水魚と水辺のいきもの展	淡水魚や水生生物など水辺のいきものを展示します。	2023/6/3	2023/7/2						
	昆虫展	カブトムシやクワガタなど身近で見られる生きた昆虫や施設に所蔵している昆虫標本を展示します。	2023/7/15	2023/8/27						

地区	展覧会名	内容	開幕日	閉幕日	4月	5月	6月	7月	8月	9月
丹波市立植野記念美術館					4月	5月	6月	7月	8月	9月
丹波地区	宮廷画家ルドゥーテとバラの物語	フランスの宮廷画家ジョセフ・ルドゥーテが描く精緻なバラの絵を約170点展示。丹波市柏原町の「町の花」がバラであることにちなみ、本展ではルドゥーテの代表作『バラ図譜』の作品を中心に紹介。	2023/4/15	2023/6/18						
	丹波ゆかりのアート・コンクール展（仮）	本展では丹波市にゆかりのある美術展を回顧。当館の創設者・植野藤次郎氏が開催した「ジャパン・エンバ美術コンクール」のほか、旧・氷上郡（現・丹波市）で行われた公募展を紹介。	2023/7/15	2023/8/27						
丹波市立柏原歴史民俗資料館・田ステ女記念館					4月	5月	6月	7月	8月	9月
丹波地区	鉄道展（仮）	丹波市を通るJR福知山線の歴史を様々な資料から紹介します。	2023/5/9	2023/6/1						